

PR

※価格は商品(1点)の総額(本体価格+消費税)

PICK UP



藤崎本館「和洋酒売場」

仙台市青葉区一番町3-2-17 本館地下1階
営/10:00~19:30 (年末年始は変更あり)
休/臨時休あり、2018年1月1日祝

TEL022-261-5111

和洋酒売場リニューアル 宮城・東北の銘柄充実

藤崎本館地下1階食品フロアの「和洋酒売場」が、この秋リニューアルオープン。宮城県酒造組合に加盟する25の酒造蔵の日本酒をはじめ「秋保ワイナリー」「エーデルワイン」「高橋葡萄園」「サンマルワイナリー」「ニッカウヰスキー」といった宮城・東北を代表する地ワイン、地ウイスキーが充実。週末には試飲会などイベントも開催している。

自家栽培のソバの実使用 甘味と香りを堪能しよう

名取市で自家栽培した常陸秋そばを使用したそばが自慢だ。「手打ち千割そば」は、そば本来の甘味や香りが堪能でき、滑らかな喉越しが良い。1日30食限定なので早めの来店がお勧め。二八そばに旬野菜の天ぷら、変わりご飯、デザートなどが付く「慶御膳」(写真・1200円)、名産のセリがのる「鴨セリそば」(1400円)も人気だ。



農家食堂 神明そば 慶

名取市田高字神明10
営/11:00~14:00、17:00~20:00
休/水曜、年末年始休は要問い合わせ

TEL022-797-0408



ベトナム料理 アンナム

仙台市青葉区一番町2-7-9 第七丸昌興業ビル2階
営/昼11:30~14:00 (LO13:30)、夜17:30~22:00 (LO21:30)
休/月曜(祝日の場合は営業、翌火曜休み)、臨時休あり、年末年始休は要問い合わせ

TEL022-393-9399

ベトナムの麺料理やお粥 温かい冬メニューが登場

ベトナム出身の女性シェフが腕を振るうレストラン。落ち着いた空間で、現地の屋台・レストラン料理が楽しめる。冬メニュー「フ・ティエウ」は優しい味のスープに細い米麺を入れ、エビや焼き豚などをトッピングした体が温まる一杯。夜限定「肉団子お粥」(各1200円)とともに2月ごろまでの提供。ベトナムのビールや焼酎もそろそろ。

貝だくさんのスープ付き 昼限定のプレート好評

自家製パンの盛り合わせやキッシュ、自家製ピクルスなどがセットになった昼限定「コトリ」の森のランチプレート(写真・980円)が好評。貝だくさんのスープが付き、取材時は塩釜市の太田興八郎商店の仙台味噌を使った優しい味わいの「根菜の豆乳スープ」が楽しめた。パンは古代米ご飯に変更可。いずれもなくなり次第終了。



コトリコーヒー

多賀城市中央2-9-13 佐藤ビル1階
営/11:00~17:00 (LO16:30)
休/水・木曜、臨時休あり、年末年始休は要問い合わせ

TEL080-3195-2048

天然酵母のパン コーヒーや紅茶と味わって

国産小麦を中心に使い、卵や牛乳、油を使わない生地をベースにした天然酵母パンを焼いている。外は香ばしく、中はもちもちり食感の「カンパニー(クルミ)」(350円)や土・日曜限定のベークルなど、約20種のパンが並ぶ。アンティーク調の落ち着いた雰囲気のお店には、パンとともにコーヒーや紅茶を楽しめるカフェスペースがある。



森の貝殻

仙台市太白区秋保湯元字釜土1
営/11:00~16:00

※売り切れ次第終了
休/水・木曜、年末年始休は要問い合わせ

TEL022-393-5110



旧親慶丸商店

石巻市中央3-6-9
開/9:00~17:00 (文化交流スペースは21:00まで延長可能)
休/火曜(祝日を除く)、12月29日(金)~2018年1月3日(水)
問/石巻市教委生涯学習課

TEL0225-95-1111

歴史的建物を活用し 石巻の文化を発信

石巻市指定文化財になっている、1930年に建設された3階建ての洋風木造建築を活用した文化発信拠点。1階は文化交流スペース、2階は建物の資料や、歴史研究家の毛利総七郎が集めた歴史・民俗資料が並ぶ「毛利コレクション」の常設展示スペースになっている。入館無料。文化交流スペースの使用は1時間500円、1日5000円。